

平成31年度使用小学校教科用図書および平成31年度以降使用中学校教科用図書【特別の教科 道徳】の採択結果について

このことについて、当教育委員会では、下記のように採択することに決定しましたので、お知らせします。

記

平成31年度使用小学校教科用図書

種目	発行者略称	採択理由
国語	光村図書出版	○巻頭の「学習を見わたそう」で年間の学習を見通させ、学習したことを単元末及び巻末の付録の「たいせつ」のまとめで整理して載せている。 ○単元目標に付けた力と言語活動が明示され、単元末の「学習」で目標の確認や課題への取り組み方のふり返りができるように配慮されている。 ○言語活動の方法について、記録・説明・報告・紹介など具体例を多く示し、学んだことが生かせるような配慮がされている。
書写	東京書籍	○全学年を通じて、先を書く筆順が赤、後が青で示され、筆順と交わり方・字形の関係を文字に色付けしたり文字をイラスト化したりして分かりやすく示している。 ○書写の学習と国語科の「書くこと」や他の教科の学習、学校行事との関連を示し実生活で生かし易いように工夫している。 ○文字の大きさは、教科書がワイドになっている分大きく示されている。字形は、硬筆も毛筆も整っていて美しく見易い。文字の配列では、中心線や文字をそろえる線、大小の○等、色を変えながら示されている。
社会	日本文教出版	○「学び方・調べ方コーナー」や「考えるヒント」を通して、問題解決型の学習を軸とした主体的な学習を促している。 ○学んだことを活用することを促すために「ふりかえってみよう」のページが設けられており、学んだことをまとめたり、表現したりする活動が行いやすい。 ○地図帳活用のコーナーが10ページも設けられており、資料活用力育成に配慮されている。
地図	帝国書院	○地図の読み方・使い方など基礎的・基本的な地図活用の技能が習得できるように「地図帳の使い方」を4頁設定し、「チャレンジ」で使い方の演習ができるようにしている。 ○鮮やかな緑色と茶色の濃淡を使った等高段形と立体的なレリーフ表現の組み合わせが用いられ、地形の特徴をとらえることができる。
算数	啓林館	○単元や1単位時間での学習のめあてを示し、学びの過程に作業的・体験的活動を位置づけて理解を図っている。 ○問題解決までの過程や考え方、判断した根拠を話し合う活動を系統的に取り入れている。 ○「学びを生かそう」では、各単元の知識をもとに考えを説明したり、問題を作ったりする活動を取り入れ、活用力の育成を図っている。
理科	大日本図書	○導入で、身近な事象を写真やイラストで示し、吹き出しで興味・関心を高めている。また、探求するための観点が示されており、学習への意欲や関心を高められる。 ○学習の流れの中に「理科のたまてばこ」コーナーを設け、学習内容を生活の中へ広げたり、興味・関心を更に深めたりするように工夫している。 ○文字と写真のバランスが良く、見やすい印象を受ける。写真の大きさも適切で、且つ鮮明であり見やすい。左右のページで対比できる写真を示し、課題に気付かせようという意図を感じる。
生活	啓林館	○生活場面の中で児童から出てくる思いや気づきなどを吹き出しに表すことにより、疑問点や活動内容が分かりやすく、主体的な学びにつながる。 ○大きな文字や優しい絵を使い、振り返りカード、ヒント、吹き出しを有効に使うなど児童の発達段階に応じて学習が進められるような構成になっている。 ○巻末に、「いきいきずかん」「わくわくずかん」をのせてあり、児童が基礎基本を学びやすいような観察や記録の仕方、話し方などの説明があり、基本的な学習のスキルアップに役立つ。

音楽	教育芸術社	○新出用語は「新しくおぼえること」というコーナーで分かりやすく説明してあり覚えやすい。また、新出の音符や記号をなぞって練習できるようになっており、確実に習得ができる。また、学習事項を児童が自分で確認するための「ふり返りのページ」を設けている。 ○器楽教材では、リズムが平易で取り組みやすい。また、低学年の歌唱教材は、体を動かす活動を取り入れた教材を多く配列している。 ○図やイラストで学習活動の流れが具体的に示されており、どの児童もスモールステップで取り組みながら、音楽の楽しさや達成感を味わえる。
図画工作	日本文教出版	○「学習のめあて」が、全ての題材で提示されてことにより、その題材を通して「身に付く力」が、さらに分かりやすくなっている。児童の発想が広がるよう、作品例や書き込みの工夫があり、主体的な学習に結び付きやすい。 ○キャラクターが児童に語りかけるような言葉で説明したり、掲載作品を作った児童の感想や意図等も取り込んだりしている。創作活動への意欲が高まるような親しみやすさを感じる説明になっている。 ○「使ってみよう材料と用具」を配置し、発達段階に応じた基礎・基本の知識や技能が習得でき、それを活かして幅広い造形活動ができるように内容が充実している。
家庭	開隆堂出版	○学習の進め方を、目次に「生活を見つめ直す」「気づく」「考える・調べる・話し合う」「わかる・できる」「生活に生かす・くふうする」の5段階に分け、スパイラルで提示してあり、学習過程のイメージがわかりやすい。 ○言語活動は、「話し合おう」の欄があり、「どうして必要か」「どんなことに役立つか」「分担」「感想」など話し合う必要性があることを取り上げている。 ○「参考」では、活動にすぐ生かせそうな発展的な内容を明示している。「チャレンジコーナー」では、長期休業前に発展的な内容を作品例とともに提示してあり、児童が家庭で取り組みやすいものになっている。
保健	東京書籍	○単元毎に基礎基本を理解させる内容になっている。また、大単元毎に「学習をふり返ろう」のページがある。 ○学習過程が明確で、自分の生活から考える構成になっている。大単元の初めにイラストのページを設け、課題意識を持たせて導入する工夫が見られる。 ○イラスト、写真などが分かりやすい。また、グラフを多く記載することで視覚的に理解させようとする工夫がされている。

平成31年度以降使用中学校教科用図書【特別の教科 道徳】

種目	発行者略称	採択理由
道徳	東京書籍	○どの内容項目をどの教材で学ぶか明確にする内容項目別一覧表があり、見通しを持った指導が展開しやすい。また、生徒にとって多様で身近な教材が配置されている。 ○テーマ発問や補助発問が提示され、道徳的諸価値の理解につながる。また、各教材の「つぶやきコーナー」で、自らの思いを記録し、話し合い活動に生かすことができる。 ○教材冒頭に「さらなる高みを目指して」など教材名とは別にテーマを示している。 ○巻末にテーマごとの分類や学期ごとの自己評価のページがあり、学習の振り返りができる。 ○AB版、UDFONTで色覚特性に適応した配慮もあり、見開きが大きく写真や図表も大きく見やすい。 ○AからDのまとまりごとに色別マークで、簡単に見分けられる。